

概要

件名	令和9年4月からの奈良市の学校給食の運営について 保護者説明会（興東館柳生中学校）
日時	令和8年2月10日（火） 13:20～13:53
場所	興東館柳生中学校 多目的室
従事者	保健給食課 4名
参加者	校長、保護者14名
内容	<p>資料に沿って説明を行った。</p> <p><質疑応答内容></p> <p>給食室の築年数と改築履歴について 築56年との資料があるが、場所の移動や改築が行われている可能性があるため、現在の正確な年数を確認する。</p> <p>委託に伴う設備の改修について 既存の調理場があるため、委託に向けて必要な設備を整える。</p> <p>学校統廃合の可能性と現状維持の検討について 現時点で東部地域の学校を統合再編する予定はないが、今後、統合再編した場合も統合先において給食を提供する。</p> <p>直営調理員の増員について 調理員の平均年齢が59歳と高齢化しており、人材確保の観点から直営方式の維持は困難である。</p> <p>委託先の選定理由とバンビーランチとの違い 7校分を2時間以内に提供できる施設が他にない。バンビーランチ（昼食）は法人が献立作成・発注を行うが、学校給食は市が担当し、食缶での配送を行う点が異なる。</p> <p>都祁学校給食センターの今後について 老朽化に伴い、一旦は閉鎖の方向で考えている。</p> <p>委託時の食数について 7校合わせて約600食となる。市街地の学校と比べても多い規模である。</p> <p>人員の確保と引き継ぎについて 都祁学校給食センターの会計年度任用職員が希望すれば、委託先が雇用する可能性がある。円滑な引き継ぎを目指す。</p> <p>雪害時の配送について 緊急時に備え、簡易給食の備蓄を行う。</p>

配送後の温度管理と味について

二重食缶を導入しており、適切に温度を測るなど確認が必要。試食会の実施も検討する。

配送ルートと費用について

ドライバーは法人の職員。現在1つの配送ルートを2つに増やすよう交渉中。人材不足の中での維持が最大の課題である。

他校（帯解小）での委託後の評判について

味の低下などの不評は聞いていない。指示書に基づき全市一律の工程で調理している。

他自治体（木津川市）への依頼について

距離がさらに遠くなるため困難である。

調理業務の実施体制について

法人側はすでにノウハウを持っており、適切に人員配置されると見ている。